

宿泊事業者アンケート調査結果（令和 8 年 1 月～6 月）報告

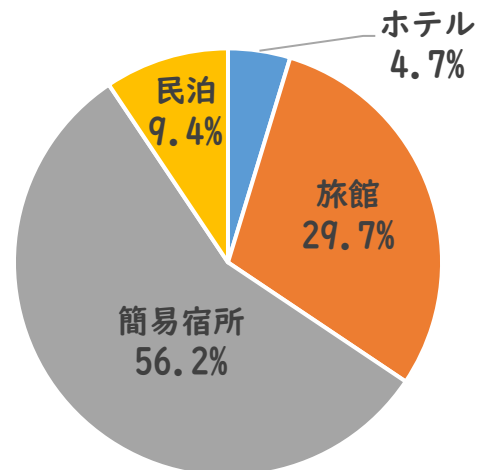
- ・市内宿泊事業者 137 事業者に郵送（うち 23 事業者は返送）
- ・回答数：64 件（回答率 56%）※以降回答数を n と表示

1 施設について

（1）施設の種別

（n = 64）

区分	回答数	割合
1. ホテル	3	4.7%
2. 旅館	19	29.7%
3. 簡易宿所	36	56.2%
4. 民泊	6	9.4%



（2）部屋の有無及び延べ宿泊者数

問 貴施設における下表の宿泊料金区分に該当する部屋の有無についてお教えてください。また、可能な範囲で宿泊料金区分ごとの延べ宿泊者数についてお教えてください。
 ※宿泊料金につきましては、食事代や消費税等を除くいわゆる「素泊まり料金」とし、年間もしくは月平均等把握できる範囲でご回答ください。

○部屋の有無

（n = 64）

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
5,000 円未満	18	1	1	16	—
5,000 円以上 6,000 円未満	19	1	3	12	3
6,000 円以上 7,000 円未満	19	2	5	11	1
7,000 円以上 8,000 円未満	16	2	4	9	1
8,000 円以上 9,000 円未満	20	2	7	10	1
9,000 円以上 10,000 円未満	20	2	8	10	—
10,000 円以上 15,000 円未満	20	2	11	6	1
15,000 円以上 20,000 円未満	15	1	9	5	—
20,000 円以上	17	2	9	6	—
未回答	2	—	1	1	—

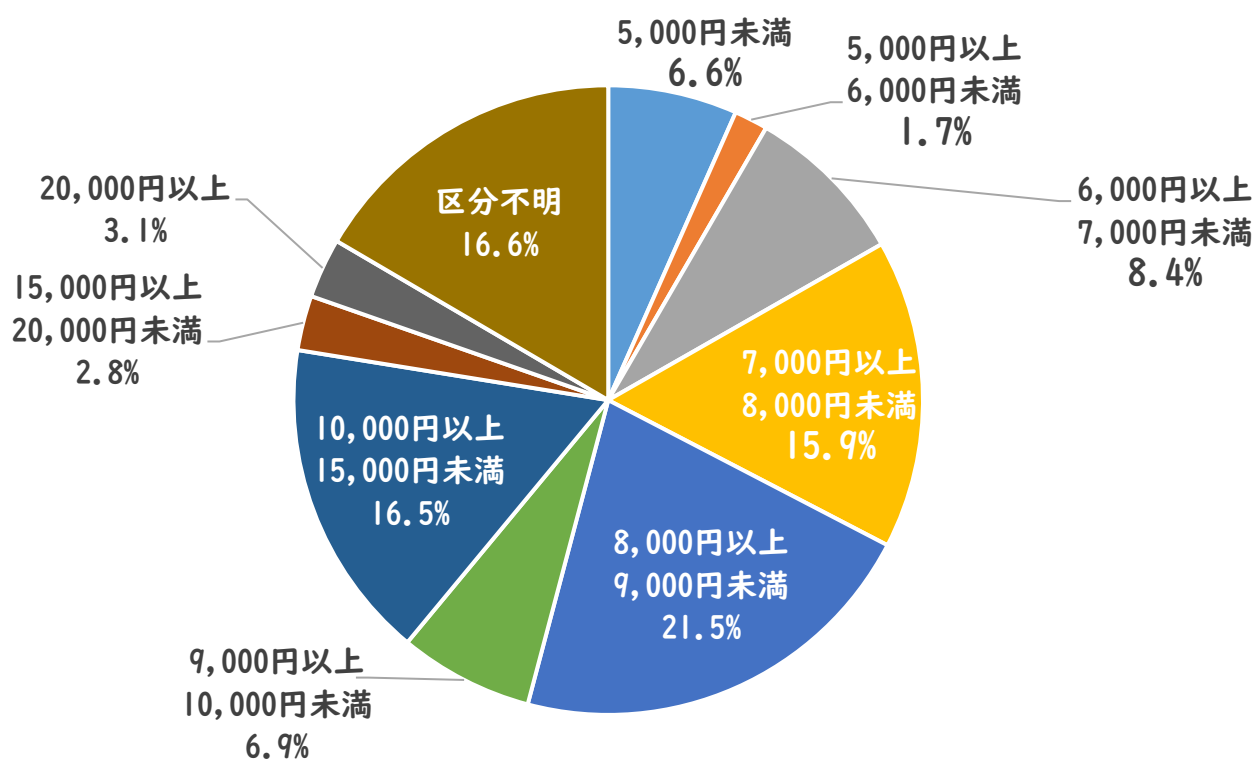
※複数回答

○延べ宿泊者数（令和7年1月～12月）

（n = 48）

区分	全体	割合	内訳			
			ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
5,000 円未満	21,298	6.6%	—	700	20,598	—
5,000 円以上 6,000 円未満	5,547	1.7%	—	1,100	3,967	480
6,000 円以上 7,000 円未満	26,895	8.4%	21,436	705	4,622	132
7,000 円以上 8,000 円未満	50,944	15.9%	46,805	700	3,414	25
8,000 円以上 9,000 円未満	68,955	21.5%	58,866	7,120	2,959	10
9,000 円以上 10,000 円未満	22,132	6.9%	15,489	4,558	2,085	—
10,000 円以上 15,000 円未満	53,029	16.5%	38,642	11,832	2,515	40
15,000 円以上 20,000 円未満	9,028	2.8%	—	8,816	192	20
20,000 円以上	9,860	3.1%	1,000	6,986	1,871	3
区分不明	53,152	16.6%	28,190	24,429	533	—
計	320,840	100.0%	210,428	66,946	42,756	710

※未回答 16（旅館 6、簡易宿所 9、民泊 1）



2 宿泊料金の収受について

(1) 現金とキャッシュレスの割合

(n = 58)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
現金	45%	12%	44%	48%	44%
キャッシュレス	55%	88%	56%	52%	56%

※未回答 6 (旅館 1、簡易宿所 4、民泊 1)

(2) キャッシュレス決済手数料

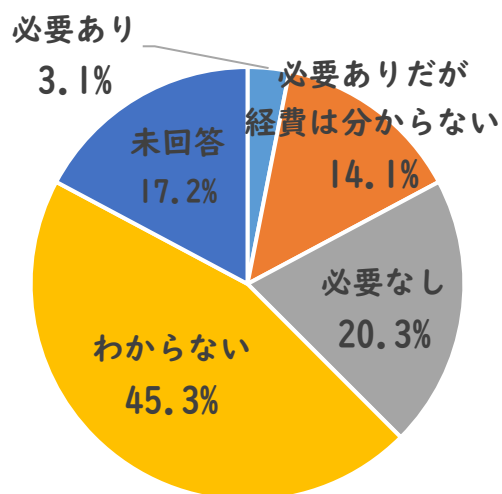
(n = 64)

- ・ 1.25～2.75% ・ 1.8～3.2% ・ 1.8%～3.3% ・ 1.9% ・ 2% (2事業者)
- ・ 2～3% ・ 2～4% ・ 2～5.8% ・ 2.2～3.4% ・ 2.3～3.25% (2事業者)
- ・ 2.42～3.03% ・ 2.48～4.5% (2事業者) ・ 2.5% (2事業者) ・ 2.5～3%
- ・ 2.5～3.6% (2事業者) ・ 2.5～4% ・ 2.5～5% (2事業者) ・ 2.6～3.74%
- ・ 2.7～5% ・ 2.95～3.24% ・ 3% (5事業者) ・ 3%～ ・ 3～15%
- ・ 3.5% ・ 5% (3事業者) ・ 10% ・ 10～15% ・ 10～18% ・ 12～18%
- ・ 15% ・ 20～25% ・ なし (7事業者) ・ 未記入 (14事業者)

(3) システム改修の必要性

(n = 64)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
必要あり	2	—	1	—	1
必要ありだが経費は分からない	9	1	3	3	2
必要なし	13	1	5	7	—
わからない	29	1	9	17	2
未回答	11	—	1	9	1
計	64	3	19	36	6



(4) システム改修の必要経費

(n = 1)

- ・ 10万円程か、分からない。

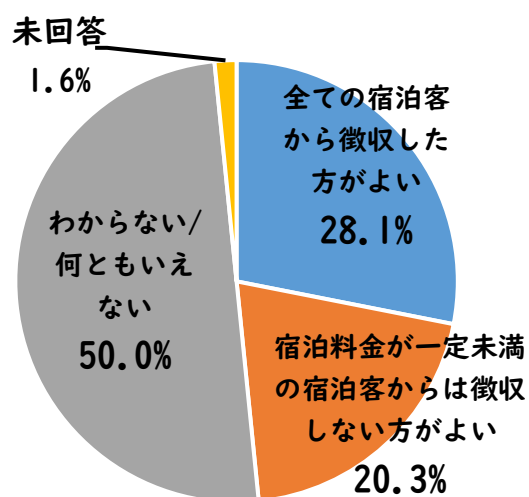
3 宿泊税の課税要件について

(1) 宿泊税の免税点

問 宿泊料金が一定額未満（例えば 5,000 円未満や 10,000 円未満など）の宿泊客から宿泊税を徴収しないことについて、どのように考えますか。

(n = 64)

区分	全体	割合	内訳			
			ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
宿泊料金によらず、全ての宿泊客から宿泊税を徴収した方がよい	18	28.1%	1	9	8	—
宿泊料金が一定額未満の宿泊客からは宿泊税を徴収しない方がよい	13	20.3%	1	4	7	1
わからない／何ともいえない	32	50.0%	1	6	20	5
未回答	1	1.6%	—	—	1	—
計	64	100.0%	3	19	36	6



(2) 免税点の金額

(n = 13)

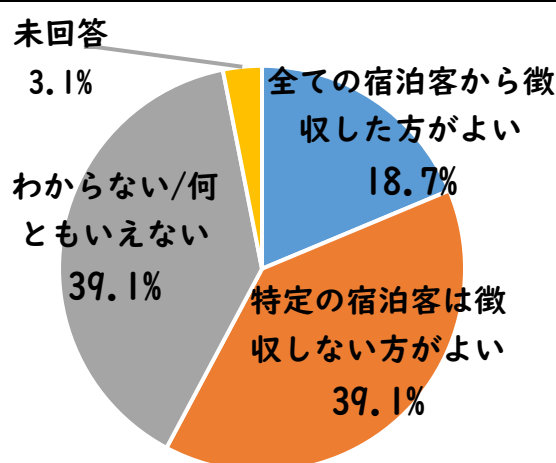
区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
0 円（添い寝）	1	1	—	—	—
5,000 円未満	2	—	—	2	—
5,000～6,000 円未満	1	—	—	1	—
6,000 円未満	2	—	1	1	—
10,000 円未満	6	—	3	2	1
未回答	1	—	—	1	—
計	13	1	4	7	1

(3) 宿泊税の課税免除

問 特定の宿泊客（修学旅行に参加する学生・引率者など）から宿泊税を徴収しないことについて、どのように考えますか。

(n = 64)

区分	全体	内訳			
		ホテル	旅館	簡易宿所	民泊
全ての宿泊客から宿泊税を徴収した方がよい	12	1	5	6	—
修学旅行等の特定の宿泊客は宿泊税を徴収しない方がよい	25	2	9	12	2
わからない／何ともいえない	25	—	5	17	3
未回答	2	—	—	1	1
計	64	3	19	36	6



4 自由記述

- ・税の用途がはっきりとしていないので納得できない。
- ・OTA～予約は送客手数料が掛かるし、込み料金で対応するのか別に頂くのか？お客様への対応が厳しい。他の地域に行かれる可能性があるので、与謝野町など北部地域全体で導入すべきである。
- ・宿泊税はとることはだめ。オール宮津ではどうなったのか。
- ・宮津市にとってプラスになる要因があるようでしたら、やった方がいい。
- ・宿泊料金で区切る場合、部屋占有料金は、宿泊料金に含めなくていいのか知りたい。
- ・沢山ある観光地の中からお客さまがわざわざ宮津市に来てくれるお客様から頂くので正しく使って頂きたい。
- ・基本的には導入反対です。
- ・宿泊税は宮津市にはふさわしくない。お客さまが減ります。宮津の宿泊施設が潰れます！結局宮津が困ります。
- ・宿泊税を徴収しない方がよいという項目がないのは、徴収ありきのアンケートなのですね！
- ・宿泊税を徴収しない方向が希望
- ・手間がかかるし、特定の業種に限定するのは不公平で反対します。
- ・今は橋立より伊根に観光に来るお客がほとんどです。どの様にして橋立を盛り上げていくか知りたい。
- ・宿泊税の使い方が分からない。橋立のアピールの仕方等何も分からない。
- ・宿泊税導入には反対です。
- ・宿泊税を導入する場合は、宿泊施設や宿泊者に過度な負担とならない制度設計をお願いしたいと思います。特に小規模な宿泊施設では事務作業や管理業務の負担が増えるため、できるだけ簡素で分かりやすい仕組みを希望します。また、宮津市の観光振興や地域活性化のために宿泊税を活用する場合は、税収の用途を明確にし、宿泊事業者や宿泊者にも分かりやすく公表していただければと思います。
- ・免税点を設定し、金額によって宿泊税を徴収した方が良い気もするが、最終報告などで手間がかかりそう。

